

チャイルドセーフティー安全上のご注意

日本ブラインド工業会

⚠ 注意 ❶ 子供は思わぬ行動を取ります。大人の常識は通用しません。子供をコードやチェーンで遊ばせないようにご注意ください。

⚠ 警告 ❷ コードやチェーンが体に巻きついたり、引っかかるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。



日本ブラインド工業会

⚠ 警告 ❸ 小さなお子さまがいるご家庭では、ブラインドやスクリーンのコードやチェーン類の近くにソファやベッドを置かないでください。ソファやベッドに上がれば手が届き、事故の恐れがあります。



日本ブラインド工業会

⚠ 警告 ❹ クリップでコードを束ねない場合、コードやチェーンが体に巻きついたり引っかかり、思わぬ事故につながる恐れがあります。

⚠ 警告 ❺ ボトムコードを外さない場合、子どもが引っかかり、思わぬ事故につながる恐れがあります。

⚠ 注意 ❻ 取扱説明書には、重要な事項が記載されておりますので大切に保管してください。

■ 事故が起きたり、危険を感じたら製造メーカーにご連絡ください。事故の再発防止や安全性向上のため情報提供をお願いします。

■ セーフティジョイントやクリップをご使用になっても、事故が完全に回避されるわけではありません。コードやチェーンの危険性を十分に認識したうえでご使用をお願いします。

資材管理ナンバー及びQRコード

80014937



アルミブラインド

ポールタイプ

15・25

15・25 浴窓

15・25 浴窓テンション

取扱説明書 No.1-200006

1 版

取扱説明書（保証書付き）

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
正しく安全にご使用いただくためによく読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明・注意事項が記載されております。必ずお客様にお渡しください。

目次

■ 安全上のご注意	2
■ 製品全体図及び部品名称	4
■ 製品の取付け/取外し方法<ポールタイプ15・25/ポールタイプ15・25浴窓の場合>	5
■ 製品の取付け/取外し方法<ポールタイプ15・25浴窓テンションの場合>	8
■ 操作方法	12
■ 高さ調整方法	13
■ 操作位置の変更方法<ポールタイプ15・25/ポールタイプ15・25浴窓の場合>	14
■ “故障かな”と思ったら	16
■ メンテナンスシール	16
■ ブラインドのお手入れ方法	17
■ 梱包材の処理方法	18
■ 保証書	19
■ 日本ブラインド工業会 チャイルドセーフティー安全上のご注意	20

トソー株式会社

◎お客様相談室 tel. 03-3552-1002

本社 〒104-0033 東京都中央区新川1-4-9 ホームページアドレス <https://www.toso.co.jp>

安全上のご注意(必ずお守りください)

※ 本書は、お買い上げいただいた製品を正しく安全にご使用していただくために特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願いいたします。

● 本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



注意

製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

● 本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。



製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。



製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■ 取付け上のご注意(取付け前に必ずお読みください)



警告

○ 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。

❗ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。

❗ 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置、取付け方法は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。

❗ ポールタイプ15・25浴窓テンションは、下地のある場所に取付けてください。下地がない場所に取付けると、取付け面の歪みなどによりテンションが充分にかからず、製品が落下する恐れがあります。また、中空構造のユニットバスなどに取付けると、強いテンションがかかるために取付け面の樹脂サッシなどが破損する場合があります。



注意

○ 本製品は屋内用です。屋外へは取付けしないでください。

○ ポールタイプ15・25は、高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けしないでください。

○ 浴窓、浴窓テンションは、サウナやサンルームのような、高温になる場所へは取付けしないでください。

❗ 製品は、水平に取付けてください。

■ 使用上のご注意(ご使用前に必ずお読みください)



警告

○ 子供は思わぬ行動をとります。大人の常識は通用しません。お子様をコードやチェーンで遊ばせないでください。

○ コードやチェーンが体に巻きついたり、引っかかるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。

○ 小さなお子様がいるご家庭では、ブラインドやスクリーンのコードやチェーン類の近くに、ソファやベッドを置かないでください。ソファやベッドに上があれば手が届き、事故の恐れがあります。

❗ 操作をしない時は、お子様の手が届かない位置でコードをコードフックで留めてください。

○ 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。

○ 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品の落下や、破損などの恐れがあります。



日本ブラインド工業会



日本ブラインド工業会

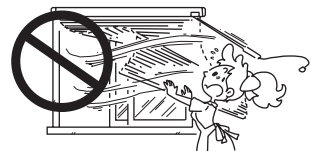


注意

❗ 昇降操作は必ず昇降コードまたはコードタッセルで行ってください。スラット(はね)やボトムレールを持って昇降操作を行うと、製品の破損や故障の原因になります。

❗ 強風の時は、必ず窓を閉めるかスラット(はね)をたたみ上げた状態にしてください。

○ 開閉動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。



○ スラット部(はね部)を不用意に触らないでください。手を切る等のケガをする恐れがあります。

○ メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。

○ 火のそばでのご使用は絶対におやめください。

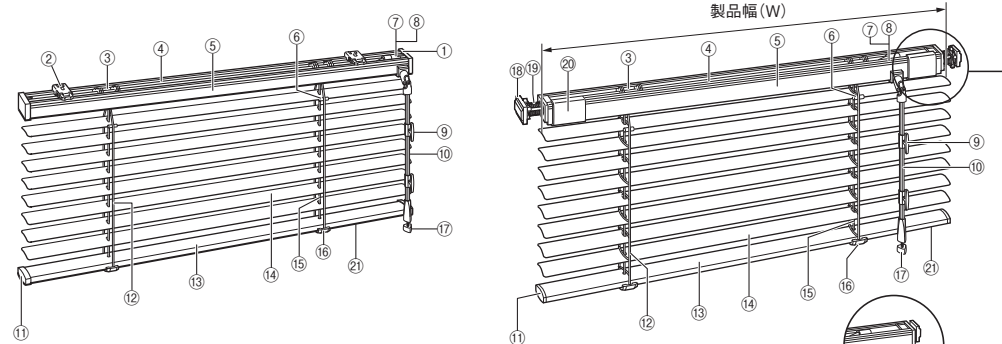
❗ 加湿器は製品から離してご使用ください。製品近くで加湿器を使用しますと、水道水のミネラル成分等が白い粉となり、製品に付着して動作不良等の原因となる場合があります。



製品全体図及び部品名称

ポールタイプ 15・25
ポールタイプ 15・25 浴窓

ポールタイプ 15・25 浴窓テンション

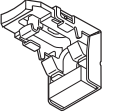
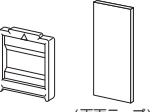


※ 製品幅470mm以下の場合、操作側はダイヤルのないブラケットとなりカバーは付きません。

部品名

① ヘッドキャップ	⑥ スラットクリップ	⑪ ボトムキャップ	⑬ ボトムカバー	⑮ メンテナンスシール
② ブラケット	⑦ ギアボックス(ストッパー)	⑫ ラダーコード	⑭ コードタッセル	
③ チルター	⑧ ギアスペーサー	⑬ ボトムレール	⑯ 突き当てプレート	
④ シャフト	⑨ コードフック	⑭ スラット(はね)	⑰ テンションブラケット	
⑤ ヘッドボックス	⑩ ワンポール(操作棒)	⑮ 昇降コード	⑱ ブラケットカバー	

■ 付属部品

部 品 名		ブラケット	ブラケット取付けネジ (ナベφ3.5×20)	プレートキャップ
製品名 / 製品幅(mm)				 (両面テープ)
ポールタイプ15・25 ポールタイプ15・25 浴窓	～ 1280	2 個	2 本	—
	1285 ～ 2180	3 個	3 本	—
	2185 ～ 3000	4 個	4 本	—
ポールタイプ 15・25 浴窓テンション		—	—	2 組

※ ネジ類の取付けは、プラスドライバー(No.2)をご使用ください。

■ オプション部品



カーテンレール取付け金具
(ブラケット固定ネジ 1 本入)

■ 製品重量(目安)

ポールタイプ 15	3.9kg	幅 : 2000mm 高さ : 2000mm の場合
ポールタイプ 25	3.6kg	
ポールタイプ 15 浴窓	4.2kg	
ポールタイプ 25 浴窓	3.9kg	幅 : 1000mm 高さ : 1000mm の場合
ポールタイプ 15 浴窓テンション	1.6kg	
ポールタイプ 25 浴窓テンション	1.6kg	

製品の取付け/取外し方法

＜ポールタイプ 15・25/ ポールタイプ 15・25 浴窓の場合＞

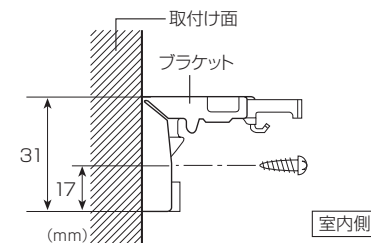
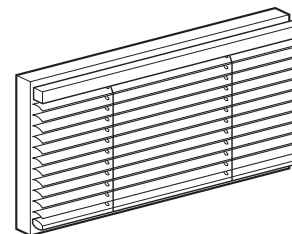


注意

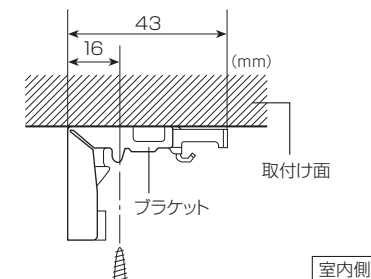
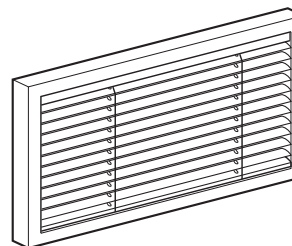
付属部品のネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。

■ 取付けの種類

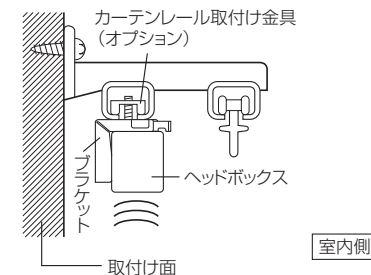
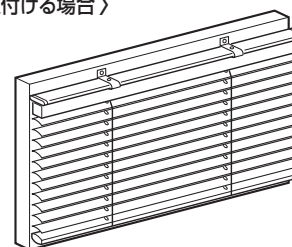
＜正面付けの場合＞



＜天井付けの場合＞



＜カーテンレールに取付ける場合＞

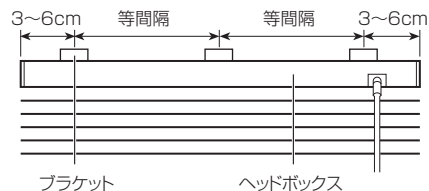


注意

室内側のレールには、取付けられません。

■ ブラケットの取付け位置

- ① ブラケット取付け面が水平であることを確認してください。
- ② ブラケットはヘッドボックスの両端から各 3～6cm の位置に取付けてください。
- ③ ブラケットが 3 個以上の場合はその間が等間隔になるよう取付けてください。



注意

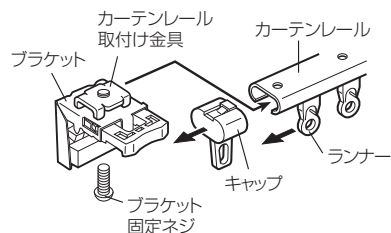
- ❗ ブラケットの取付け位置を必ずお守りください。製品が故障・落下する恐れがあります。

■ ブラケットの取付け方法

- P.5の「取付けの種類」の図を参考にして、ブラケットを付属のブラケット取付けネジで取付けてください。

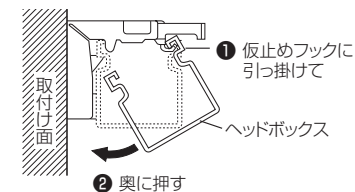
〈カーテンレールへの取付け方法〉

- ① カーテンレールからキャップとランナーを抜いてください。
- ② カーテンレール取付け金具(オプション)をブラケットの上に置き、下からブラケット固定ネジで仮止めてください。
- ③ 仮止めたカーテンレール取付け金具をカーテンレールの溝に入れ、左右のバランスを見てブラケット固定ネジを締めて固定してください。
- ④ カーテンレールにキャップを取付けてください。



■ 本体の取付け方法

- ① ヘッドボックスをブラケットの仮止めフックに引っ掛けてください。
- ② ヘッドボックスを奥に「カチッ」と音がするまで押し込んでください。



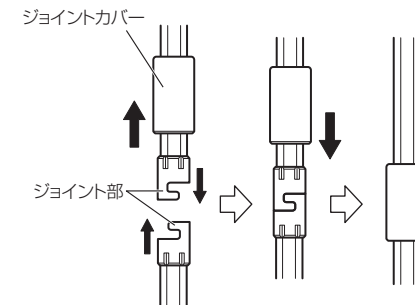
注意

- ❗ ヘッドボックス取付け後、確実にヘッドボックスがブラケットに固定されていることをご確認ください。取付けが不十分な場合はブラケットの解除ボタンが引っ込んだ状態になっていますので、再度確実に固定してください。

〈ワンポール(操作棒)がジョイント仕様の場合〉

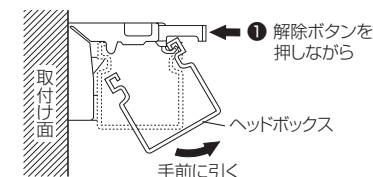
※ 工具は必要ありません。
ワンポールはジョイント部で折りたたまれた状態で梱包されています。

- ① 折りたたまれた状態のワンポールを伸ばして、ジョイントカバーを上げ、ジョイント部同士を合わせてください。
- ② ジョイントカバーを下げ、ジョイント部をジョイントカバーで覆ってください。
- ③ ジョイント部が外れないこと、ワンポールを正しく回せることを確認してください。



■ 本体の取外し方法

- ① スラット(はね)をたたみ上げた状態で、ブラケットの解除ボタンを押しヘッドボックスを手前に引いてください。
- ② ヘッドボックスを仮止めフックから外してください。



注意

- ❗ ブラケットからヘッドボックスを取外す際は、必ず手で本体を支えながら作業してください。

製品の取付け/取外し方法

<ポールタイプ15・25浴窓テンションの場合>



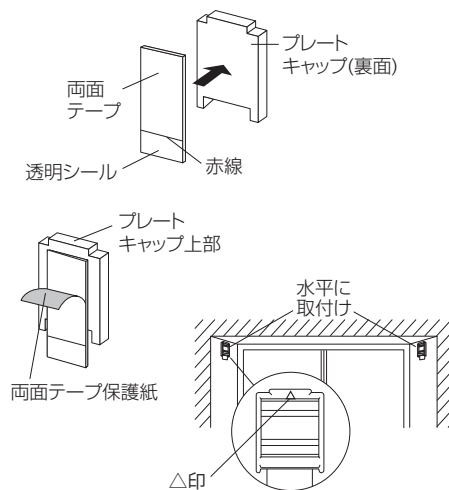
注意

- ❗ 取付ける前に、壁面の汚れ、油分、水滴などをふきとって湿気のない状態にしてください。汚れや水分などが残っていると両面テープの粘着力が低下し、製品が落下する恐れがあります。
- ❗ タイルに取付ける際は、プレートキャップがタイルの目地にかからないように取付けてください。プレートキャップが目地にかかると、両面テープがはがれ、製品が落下する恐れがあります。
- ❗ 壁紙の種類によっては両面テープをはがす際に壁紙がはがれる場合がありますので、ご注意ください。
- ❗ プレートキャップは必ず左右が水平になるように取付けてください。製品が傾いたままで取付けると落下する恐れがあります。

■ 製品の取付け方法

- ① 取付け面の汚れ、油分、水滴などをきれいにふきとって湿気のない状態にしてください。また、プレートキャップの背面もふきとってください。
- ② 付属の両面テープをプレートキャップの裏面に貼り付けてください。その際、赤線がある側を下にし、両面テープの上面をプレートキャップ上面に合わせて貼ってください。両面テープの赤線が、プレートキャップの下部より下に出た状態になります。(下に出たテープ部は製品取外しの際に必要となります。)
- ③ プレートキャップに付いている両面テープの保護紙をはがし、△印を上にして左右が水平になるように壁面両側に貼り付けてください。

※ 両面テープ端部の透明シールは絶対にはがさないでください。取外しの際、必要になります。

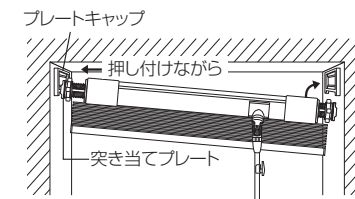


注意

- ❗ 取付け面にプレートキャップ全面を強く押し付け(5秒以上)、しっかり貼り付けてください。貼り付けが不十分だと、製品が落下する恐れがあります。

※ ワンポール(操作棒)がジョイント仕様の場合、P.7の手順に沿って、本体の取付け前にワンポールを組立ててください。

- ④ 操作側と反対方向の突き当てプレートにプレートキャップを押し付けながら、操作側の突き当てプレートをはめ込み仮止めにしてください。

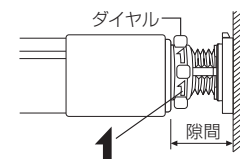
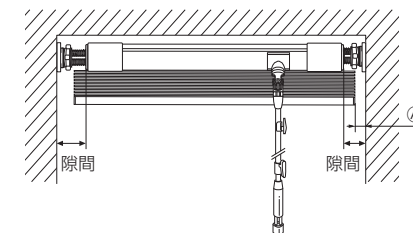


注意

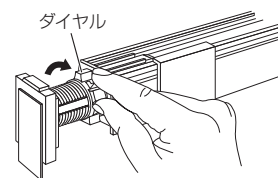
- ❗ 本体を持ちながら、作業してください。
- ⊘ 仮止め中はブラインドを操作するなど、本体に負荷をかけないでください。落下する恐れがあります。

- ⑤ 操作側のダイヤルを矢印の方向へ回し、左右の隙間が均等になるように調整してください。

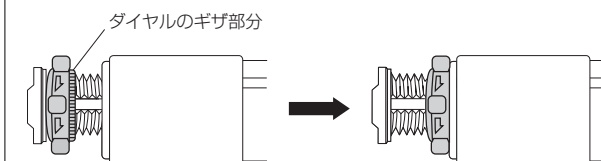
※ 製品幅470mm以下の場合、操作側はダイヤルのないブラケットになりますので、調整はできません。壁面からスラット端部までのA寸法は4mmとなります。



- ⑥ 操作側と反対方向のダイヤルを矢印の方向へ固くなるまで回し、本体を確実に固定してください。



下図のようにダイヤル根元のギザ部分が見えなくなり固くなるまで回してください。



注意

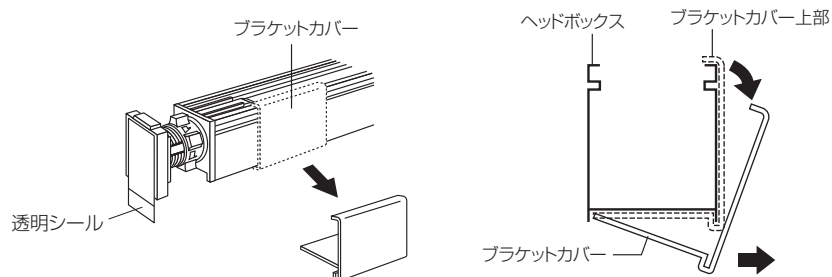
- ❗ 本体取付け後、突き当てプレートがプレートキャップに確実に止まっていること、ダイヤルが確実に締まっていることを確認してください。確実に固定されていないと本体が落下する恐れがあります。

⑦ テンションブラケット部にブラケットカバーをかぶせてください。

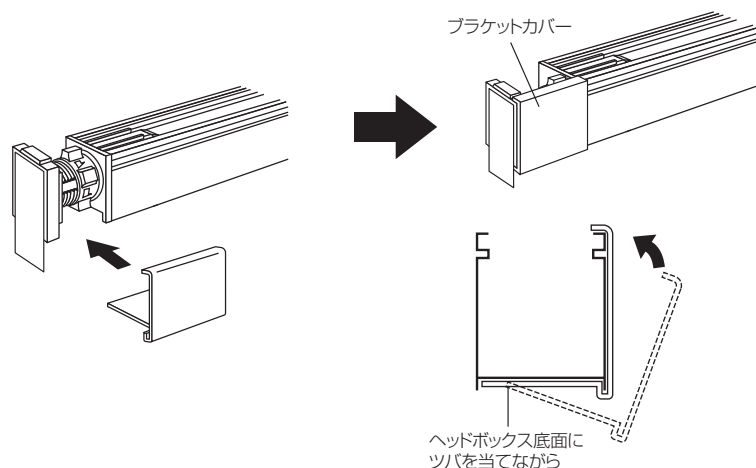
※ 両面テープ端部の透明シールは絶対にはがさないでください。取外しの際、必要になります。

※ 両面テープのプレートキャップから出ている部分は切り取らないでください。取外しの際、必要になります。

① ブラケットカバー上部を手前に引いてヘッドボックスから外してください。

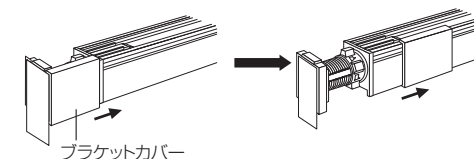


② ブラケットカバーはツバの部分をヘッドボックス底面に当てながら、上部を押し付けて取付けてください。

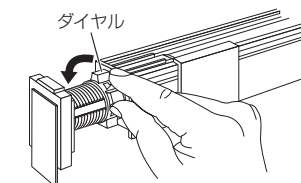


■ 製品の取外し方法

① ブラケットカバーを内側へスライドさせてください。



② スラット(はね)をたたみ上げてください。



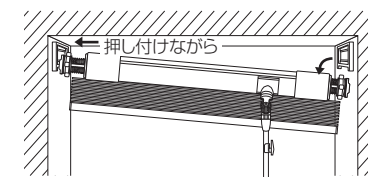
③ 左右のダイヤルを矢印の向きと反対方向に回してゆるめてください。



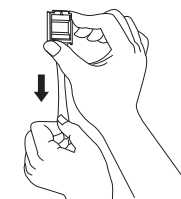
注意

- ❗ ダイヤルをゆるめる際は、必ず片手で本体を支えてください。
- ❌ ダイヤルをゆるめる際はブラインドを操作したりなど、本体に負荷をかけないでください。落下する恐れがあります。

④ 操作側と反対方向へ本体を押し付けながら、操作側のプレートキャップから突き当てプレートを外してください。



⑤ プレートキャップを手で押さえながら両面テープを真下に引いてはがしてください。(30cmくらい伸びます。)



注意

- ❗ プレートキャップを手で押さええて作業してください。手で押さえずに両面テープを引っ張るとプレートキャップが飛んで思わぬケガをする恐れがあります。
- ❌ はがした両面テープの再使用はしないでください。
- ❗ プレートキャップを外す際、出ている両面テープを真下に引いてください。両面テープを真下以外の方向に引くと、取付け面を傷めたり、テープがちぎれてしまう場合があります。
- ❗ 両面テープは少しずつゆっくりと引いてください。急激に両面テープを引くと、取付け面を傷めたり、テープがちぎれてしまう場合があります。
- ❗ 壁紙の種類によっては両面テープをはがす際に壁紙がはがれる場合がありますので、ご注意ください。

操作方法

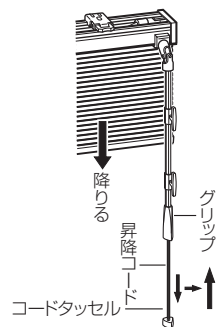


- 注意**
- ① 上げ下げする際はスラット(はね)を水平にした状態で行ってください。スラット(はね)を閉じた状態での上げ下げは、昇降コードの消耗を促進させます。
 - ① 昇降操作時は、必ず昇降コードを持ちながら、操作を行ってください。
 - ② スラット(はね)を無理に閉じようとししないでください。無理な操作はギアなどの部品を破損する原因となります。
 - ③ スラット(はね)を降ろすときは必ず昇降コードに手を添えて操作してください。途中で手を離すとスラット(はね)が勢いよく降りることがあり危険です。

● 昇降操作は昇降コード(またはコードタッセル)を引くごとにストップと解除を繰り返します。

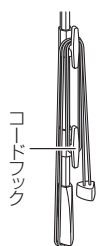
ブラインドの降ろし方

- ① コードフックから昇降コードを外し、グリップを回し、スラット(はね)を水平にします。
 - ② 昇降コード(またはコードタッセル)を下に少し引き、昇降コードを持ったままゆっくりとブラインドを降ろしてください。
- ※ 必ず昇降コードを持ちながら、操作を行ってください。



コードフックの利用方法

- ブラインドを上げた時に、昇降コードはコードフックに掛けてください。

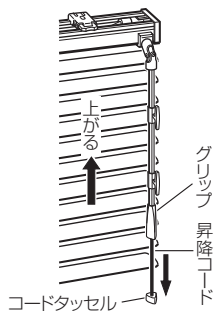


ブラインドの止め方

- 昇降操作中に、再度昇降コード(またはコードタッセル)を引くとその位置で止まります。
- ※ 必ず昇降コードを持ちながら、操作を行ってください。

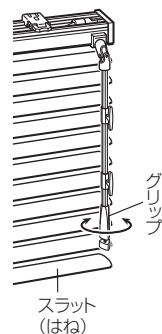
ブラインドの上げ方

- ① グリップを回し、スラット(はね)を水平にします。
 - ② 昇降コード(またはコードタッセル)を引くとブラインドが上がります。
- ※ 必ず昇降コードを持ちながら、操作を行ってください。
- ③ 余った昇降コードはコードフックに掛けてください。



スラット(はね)の角度調節

- グリップを回して調節してください。



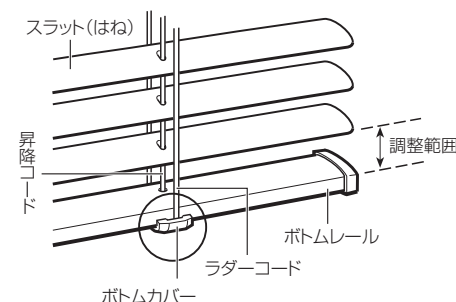
注意

- ① 出したままのコードは手、足のひっかけり等で思わぬ事故の原因となりますので必ずコードフックに掛けるようにしてください。
- ① コードフックから昇降コードを外す際、コードに結び目ができないように注意してください。故障の原因となる恐れがあります。

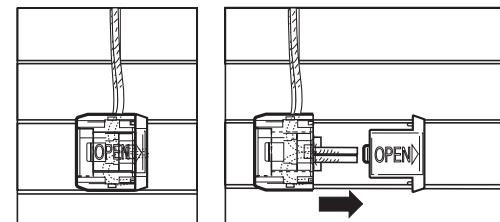


高さ調整方法

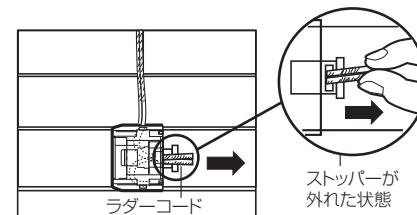
- ブラインドを全て降ろした際、ボトムレールが窓枠等にぶつかる場合、ブラインドの高さを一番下のスラット(はね)の高さまで短くできます。
 - 高さ調整はボトムカバー部で行います。
- ※ 昇降コードが通っている箇所のボトムカバーを全て同様に調整してください。昇降コードの通っていない箇所のボトムカバーは、高さ調整の作業は不要です。



- ① ボトムカバー面のOPEN▶印を押しながら、→の方向へスライドさせてください。

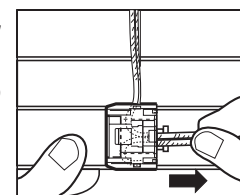


- ② ラダーコードを引っ張るとストッパーが解除されます。

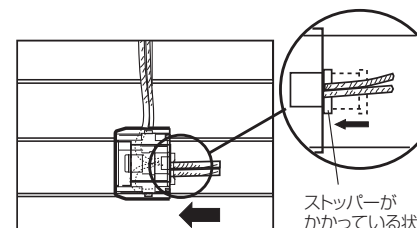


- ③ ラダーコードを調整したい長さだけ引き出してください。

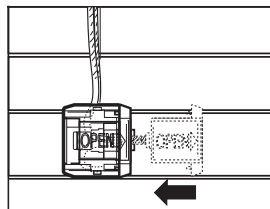
※ ラダーコードの約1ピッチ分を短くできます。元の高さに戻すことも可能です。(長くすることはできません。)



- ④ 「カチッ」と音がするまでストッパーを押し込んでください。

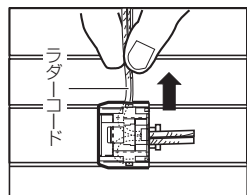


- ⑤ ボトムカバーを元の位置 (OPEN▶と逆方向) へ戻してください。



＜元の高さに戻す方法＞

- ストッパーを解除した状態で、ラダーコードを引っ張り出してください。



操作位置の変更方法

＜ポールタイプ 15・25 / ポールタイプ 15・25 浴窓の場合＞

⚠ 注意

- ❗ 操作位置の変更作業の際は、ヘッドボックスの端部や切込み口、スラット (はね) などでケガをしないよう十分注意してください。

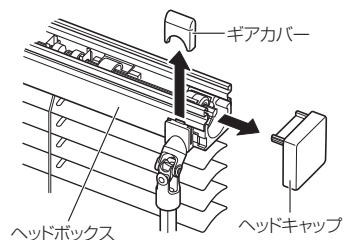
- 以下の手順で、左操作を右操作に、右操作を左操作に操作位置を変更することができます。

※ 工具は必要ありません。

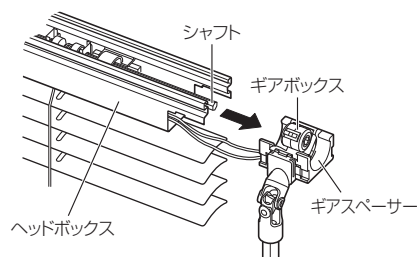
※ テンションタイプは操作位置の変更はできません。

※ 本体をブラケットから取外して作業してください。
この時スラット (はね) は完全にたたみ上げずに少し降ろした状態にしてください。

- ① ヘッドボックスからヘッドキャップとギアカバーを外してください。

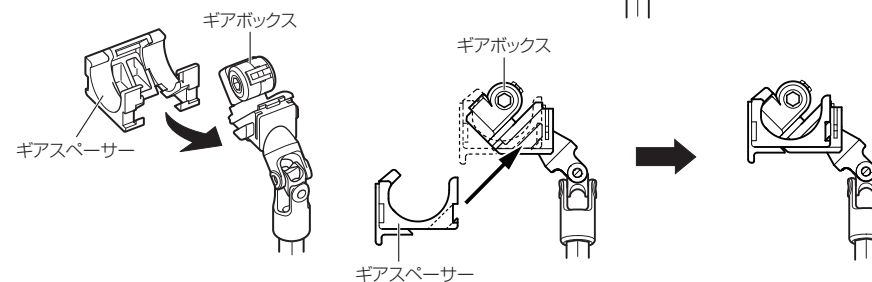
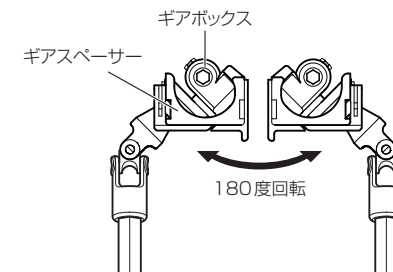


- ② ヘッドボックスからギアボックスとギアスペーサーを引き出してください。(ギアボックスをシャフトから抜きます。)



- ③ ギアボックスを180度回転させてください。

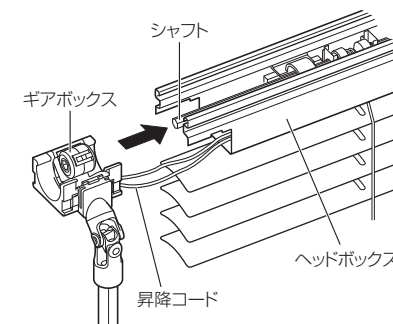
※ ギアボックスからギアスペーサーが外れた場合は、ギアスペーサーをギアボックスにはめ直してください。



※ 下から斜めにはめてください。(横から見た図)

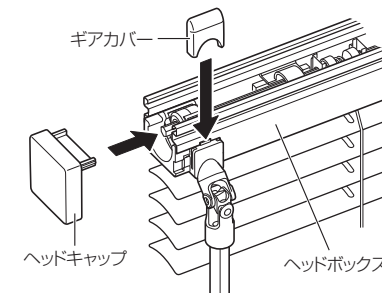
- ④ ギアボックスをヘッドボックスに挿入し、ヘッドボックス内部のシャフトをギアボックスの穴に通してください。

※ 昇降コードの捻じれ、昇降コードとシャフトの絡まりに注意してください。



- ⑤ ヘッドキャップとギアカバーをヘッドボックスに再取付けしてください。

※ ヘッドボックスとギアボックスにガタツキが無いことを確認してください。



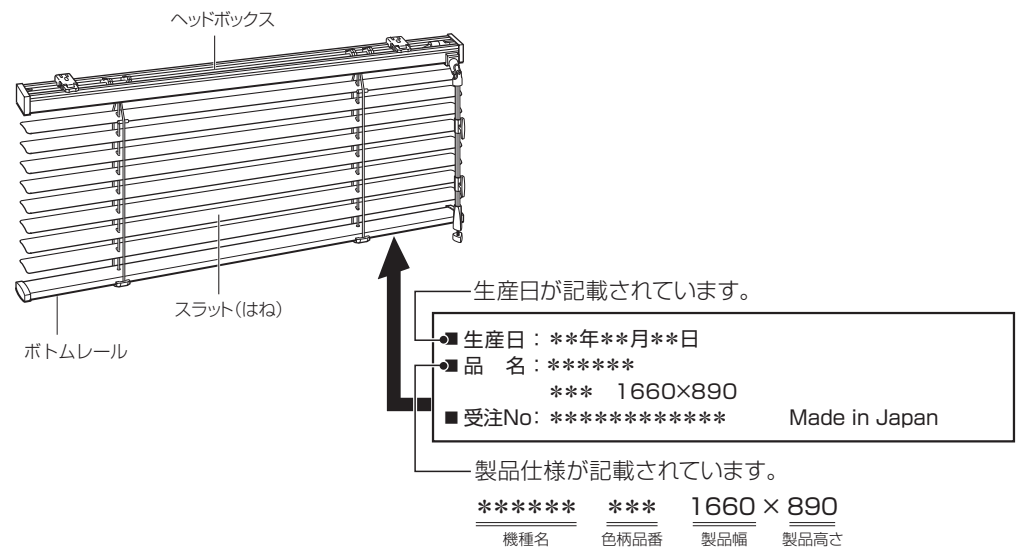
“故障かな”と思ったら

こんなとき

現象	原因	処置
●ブラインドが斜めになってしまった。	昇降コードが均一に保持されていない。	●下降操作を数回行い、ブラインドを水平にしてください。
●昇降コードを操作することができない。	昇降コードが絡み、結び目ができている。	●昇降コードに結び目ができていないか確認し、それを引き出すようにコードタッセルを引いてください。引き出した結び目をほどくと正常に操作できます。
●ボトムレールが床や窓枠下面に接触する。	窓枠より製品高さが大きい。	●高さ調整をしてください。(P.13参照)
●たたみ上がったままストッパーが解除できない。	昇降コードが強く引かれた状態でストッパーが機能している。	●昇降コードまたはコードタッセルを持ちながら、その上の昇降コードを1本ずつ引いてストッパーを解除してください。

メンテナンスシール

●お買い上げの製品には、ボトムレール底面に製品情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。製品に関するお問い合わせや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。(スラット幅 15mm の機種は、ヘッドボックス底面に貼付しております。)



ブラインドのお手入れ方法

注意

- ❗ 洗剤で使用する場合は台所用合成洗剤を薄めてお使いいただき、その後必ず水拭きしてください。その他の洗剤やシンナーなどは使用しないでください。
- ❗ スラット(はね)の端面は危険ですので、お手入れの際は、軍手等をつけケガをしないように充分ご注意ください。
- 🚫 日頃から羽根ばたきや化学モップ等でこまめにお手入れしてください。長期間油気が付着すると、塗装が剥離することがありますのでご注意ください。

用意するもの ●ビニールシート ●小型ホウキまたはハンディモップ ●ゴム手袋 ●軍手 ●バケツ ●台所用合成洗剤(中性) ●ぞうきん

- ① ホコリや液だれにそなえて、ブラインドの下にシートを敷きます。
- ② スラット(はね)やコードのホコリをざっと払います。小型ホウキかハンディモップを使います。
- ③ ゴム手袋の上に軍手を重ねてはめます。バケツに用意した洗剤溶液に浸して、スラット(はね)を数枚ずつ指で挟み、左右にすべらせながら表面と裏面の汚れを拭いていきます。
- ④ 汚れの目立つ部分は1枚ずつ拭いてください。
- ⑤ スラット(はね)幅の狭いブラインドは、スラット(はね)の裏面に手を当てて洗剤溶液を含ませたぞうきんで拭いてください。
- ⑥ 最後に全体を水拭きしたあと、ブラインドを降ろした状態で自然乾燥させます。

梱包材の処理方法



警告

- ⊘ 不要になった梱包材は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどしたときに、口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。
- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

保証書

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。当製品は、厳密な品質管理のもとお届けしておりますが、万一、保証期間内に故障した場合には、無料修理規定に基づき修理をさせていただきます。修理をご依頼の場合は、メンテナンスシールをご確認の上、お買い上げの販売店へご依頼ください。

保証期間：お買い上げ日より1年間

無料修理規定

- 取扱説明書・本体注意ラベル・タグに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合は、無料で修理させていただきます(スラット部は1年)。また、消耗部品(コード、チェーン類)の無料修理はお買い上げから1年間とさせていただきます。外観不良につきましては、お買い上げ日から7日以内にお申し出ください。
- 保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
 - (イ) 本書の提示が無い場合。
 - (ロ) 取付け上の誤り、使用上の誤り、又は不当な修理や改造もしくは、純正部品以外の使用による故障及び損傷。
 - (ハ) 天然素材の特性による現象(例 木部の反り、干割れ、色あせ、木目違い、節抜けなど)。
 - (ニ) 建築躯体の変形など製品以外に起因する不具合。
 - (ホ) 火災・地震・雷・風水害、その他天災地変などによる故障及び損傷。
 - (ヘ) 特殊環境(極度の高温多湿及び低温、結露、塩害、薬品のガス、公害、塵埃など)による故障及び損傷。
 - (ト) 当社カタログに記載している仕様以外の製品についての故障及び損傷。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

トソー株式会社 本社 〒104-0033 東京都中央区新川1-4-9